

新市建設の基本方針

(1) 将来都市像

人がつどい、まちが輝く、快適環境実感都市

都市のイメージ

石鎚山と瀬戸内海からの、豊かな「水」と「緑」の恵みを受けて、人々が心豊かに、快適で質の高い暮らしを送ることができ、全国・世界にも通用する、元気で優れた人材が育ち、地域経済が多様で活気あふれるとともに、時代に柔軟に対応し、恵まれた交通条件を活かした拠点都市として、まちの魅力を地域から各方面に広く発信している

今後、将来都市像の実現を通じて、就業機会の拡大や多様な世代の定住を促進し、合併20年後の平成36年の時点において、約120,000人の目標人口の達成を目指します。

(2) 新市の施策

将来都市像を実現するための施策は次のとおりです。

① 健康で幸せな暮らしの実現

- 高齢者福祉の充実
- 地域福祉の充実
- 健康な生活の支援
- 子育て環境の充実

④ 豊かな心を育てる教育・文化の創造

- 学校教育の充実
- 人材教育・活用の充実
- 地域文化の継承・形成
- 歴史文化の保全・活用
- 生涯学習の充実
- スポーツ・レクリエーションの振興
- 人権・同和教育の充実

② 自然環境豊かな地域の形成

- 自然環境の保全
- 生活環境の保全
- 環境資源を活かした地域づくり

⑤ 活力ある産業の育成

- 既存産業の振興
- 新しい産業の育成
- 集客産業の振興
- 人材の育成

③ 安心で快適に暮らせる生活基盤の整備

- 交通体系の整備
- 都市基盤の整備
- 防災体制の強化
- 地域情報化の推進

⑥ まちづくりをすすめるために

- 経営感覚のある地域運営の実践
- 住民参画・情報公開の推進
- コミュニティ活動の促進
- 住民活動の拡充
- 広域連携の推進